

意見の申立て及びその対応

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

学部・研究科等番号・名称： 5・分子科学研究所

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 I 研究水準 1. 研究活動の状況 [判断理由]</p> <p>【原文】（研究5-2頁） 「原著論文の機関別平均引用数は、平成8年から平成18年の間において、自然科学研究機構としては日本第1位であるが、詳しくは、分子科学研究所独自のデータが必要である。」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通りに変更正願いたい。</p> <p>【修正文案】 「原著論文の機関及び分野別平均引用数は、平成8年から平成18年の間において、分子科学研究所が担当している化学分野で自然科学研究機構が日本第1位である。」</p> <p>【理由】 トムソンサイエンティフィック社の論文引用数の統計は、現在、自然科学研究機構の単位で集計・公表されており、自然科学研究機構における分子科学研究所は大学の学部と同列に扱われ、研究所単位でのデータを得ることができない。そのため、分子科学研究所は主に化学分野の雑誌に成果発表しており、自然科学研究機構の中で分子科学研究所だけが化学分野の雑誌に成果発表していることを利用して、化学分野のデータを使って大学等と比較した。また、ここで比較しているのは論文総数ではなく、論文あたりの平均引用数であり、論文の質を判断する指標のひとつである。なお、平均引用数は分野によって大きく基準が異なるので、分野を区別なく算出した数値で各研究機関を比較することは意味がない。</p>	<p>【対応】 意見のとおりとする。</p>